

地域住宅生産者グループ No.103

いわて木組み組

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
復興住宅・木組みの家	沿岸はじめ岩手県全域

グループの特徴とメッセージ

津波被害と地震被害が同時に発生し、沿岸部、内陸部でも建築物は被災しました。このため私たちは、公表されたモデルプランに、地域の歴史的な住まいの違いを考えるだけでなく、農業、漁業、林業、都市生活者等の生業による違う住まいを考えた標準プランを用意したいと考えています。

同時に、現代の住まいとして、安全で快適な環境と、家族が、子供たちがのびのび感性を育む豊かな空間をもつ住まいを提供することを目指します。

基本となる木構造は、長期優良住宅の木造在来工法に加えて、百年住宅と言われる木を木で組む歴史的な伝統工法に長期優良住宅性能をそなえた工法の施工体制で対応いたします。オリジナルな設計、改修設計体制も整えています。

グループの基本情報

グループ名称	いわて木組み組
所在地	盛岡市南仙北 2-25-8
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	設計事務所、施工会社
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計 13 社 原木供給 : 2 社 製材 : 3 社 建材流通 : 1 社 プレカット : 2 社 設計 : 2 社 施工 : 3 社
代表者名	(有)佐川アトエ設計事務所 佐川 秀雄
主な受賞歴・ 活動内容等	1996 盛岡市都市景観賞 2004 いわて省エネ・新エネ 住宅大賞準大賞 2008 エコハウスコンテストいわて大賞 2009 エコハウスコンテストいわて大賞 2010 エコハウスコンテストいわて金賞 2011～災害復興支援機構の構成 員 JIA の一員で基石支援

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,200～1,500 万円
価格の基準面積	80～100 m ²
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、 設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）

建設戸数*（木造戸建）	45 戸	
うち地域材活用の住宅	45 戸	
うち長期優良住宅	1 戸	
グループとしての 施工実績	なし (又はなし)	(なし⇒空欄)
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	50 戸	
自由記入欄 (上記以外の実績等)	500 万円以上の大～ 中規模リフォーム工事 を 10 戸程度受注 (年間)	

*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	佐川秀雄	メール	sagawaat@marble.ocn.ne.jp
電話番号	019-636-4664	F A X	019-636-3137
ホームページ	//sagakumi.blog118.fc2.com/ 最先端のエコハウスを創る建築家の奮闘記		
自由記入欄	災害復興住宅の実績 5 戸（大船渡市内）、他最新の小規模住宅 2 戸（盛岡市内）		

地域型復興住宅

復興住宅・木組みの家

地域型復興住宅のイメージと特徴

■家族の絆の家づくり

・家は一つの空間。壁や床で仕切っていないながらつながるように。家族間のほどほどのプライバシーを守りながら、そこに家族がいる気配を感じる家、絆の家造りです。

・家と庭で家庭です。空いた空間が庭ではなく、家とつながった庭、家庭づくりを考えましょう。

事例：木造平屋建、木造軸組+伝統工法



■地域コミュニティ再生の家づくり

・培ってきた地域社会の助け合う強い繋がりが大切であり、住まいを再建する財産である。地域社会に融合、隣人を大切にする開けた家造りです。

・高台移転に繋がるが旧街並みの継承と連続や促進地域の要素を生かし美しい岩手の復興住宅を考えましょう。

事例：木造平屋建 木造軸組+伝統工法

佐川アトリエ設計事務所



代表事例の写真・図面

■家族と住まいに優しい家づくり

・太陽熱等の自然エネルギーを効率的に利用する事により、家族の居住空間全体を、年間を通して開放的で健康・快適な空間とし、冷暖房費を抑える事ができる省エネ住宅です。

・岩手の気候特性を考慮し、住む人だけでなく、建物・地球環境にも優しい家づくりを提案しています。

事例：木造2階建、木造軸組

CUNA 建築設計事務所



代表的事例の概要

構造	在来軸組工法、木造軸組+伝統構法	床面積	延面積：100 m ²
設計	上記の通り	施工	株式会社ウチノ建設
施工費	1200～1,500 万円（設計費用除く）	備考	—

設計方法や地域材活用に関する特徴

■地域で生きる設計。地域の木を活かし、木を木で組む

- ・岩手県に多数の実績を持つ建築士事務所が窓口となり、担当事務所を決めて設計相談から始まります。
- ・住まう空間を包み守る「うつわ」が家です。豊かな空間を設計します。
- ・気候風土を知る地場の木でつくる家が丈夫で長く使える条件です。
- ・木材は棟梁によって厳選された地場産を適材適所に使用します。

主に活用している地域材について

地域材の名称	岩手県材
樹種	杉、アカマツ
産地	岩手県沿岸、内陸地域
認証制度等	岩手県産材証明登録、合法木材・間伐材供給事業者認定
主に取扱う材種	無垢材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では岩手県材を100%活用した住宅を供給します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■木を木で組む。

- ・できるだけ木を木で組むことが木構造の基本に、耐震化を行い、金物は適材適所の補強に使用します。
- ・生活は、家族の成長共に変化します。増築、内築を可能とした構造体とします。
- ・外皮断熱仕様の性能（UA値、Q値）算出、エコ住宅で快適な室内環境を目指す。
- ・内部はバリアフリーを基本としながら開放的な生活空間を目指す。
- ・住設は、ユニットバス、簡易システムキッチン、全体暖房方式（標準は輻射暖房）

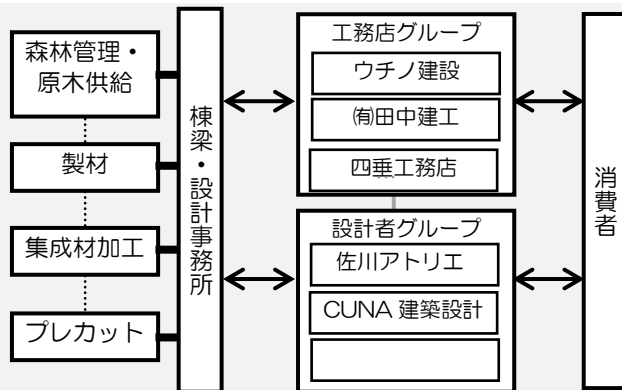
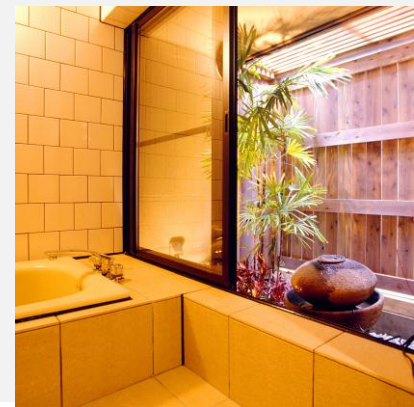


地域住宅生産者グループ いわて木組み組

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■作り手の顔が見える家づくり体制

- 施工は、棟梁が仕切る建設会社。営業マンはいません。設計者、施工者を中心に、作り手の顔が見えるものづくり体制です。
- 給排水、暖房、電気施工は、長年かけてグループ化した信頼できる施工会社体制です。
- 建材、資材、住設は長年の取引業者との体制で一流メーカーとの取引する流通業者体制です。



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■専門家による継続した体制

- 相談体制
建築士事務所2社で担当します。
お話を聞いて担当社を決めます。ご希望社があれば申し受けます。
- アフターサービス体制
施工会社、担当事務所が定期的に点検を行います。

